

国見町区内遊び場 くにみもたん広場

入場者 **10万人達成!!**



広報
くにみ
No. 518

2016
9
平成28年9月

義経



源義経公役
佐野 岳

義経公争奪！静かなる戦い。

静御前は、当日行うゲームで決定します。熱戦を繰り広げるみなさんに温かい声援をお願いします。

- ・予選 「絵心」クイズ
- ・敗者復活戦 「国見バーガー」早食い
- ・決勝 「たたいてかぶってじゃんけんぽん」

2016 復興・絆 くにみの日

9.22 [木]

第21回 国見町義経まつり

義経公行列のコースが変わります

武蔵坊弁慶、佐藤継信・忠信兄弟が率いる警護の一行は隊列を整え出立し、鹿島神社で参拝する源義経公と静御前をお迎えに上がります。

源義経公らが鹿島神社境内から登場し、総勢約100人の「義経公行列」が始まります。源義経公は騎馬、静御前は輿車で旧藤田宿を練り歩き、途中、藤田商店街特設ステージで待ち受ける侍大将に口上を述べます。

源義経公一行は、観月台文化センター特設ステージまで威風堂々と行進します。

義経まつりスケジュール

藤田商店街特設会場 藤田宿グルメ街道	観月台文化センター特設会場 観月台わくドキ広場	奥山家住宅
10:30～ 開祭式・オープニングセレモニー		○奥山家住宅「洋館」 一般公開 ○文化財案内ブース ○コードK (リアル宝探し)
10:45～ 国見小鼓笛隊演奏 (国見郵便局⇒藤田商店街⇒文化センター)		
11:00～ 義経公争奪！静かなる戦い。	11:15～ くにみ幼稚園年長組お遊戯	
12:00～ エージェントスーパーマン (バンド演奏)	11:45～ 「ふたり」ライブ	
12:30～ Craps (チアダンス)	12:30～ チームキビタン (キビタン体操)	
13:00～ 国見よさこい	13:00～ 県北中吹奏楽部	
14:15～ 源義経公・静御前出演あいさつ	13:30～ 国見フラクラブ	
14:30～ 義経公行列 (鹿島神社⇒藤田商店街⇒文化センター)		
「観月台わくドキ広場」には、カフェスペースのほか、バルーンアート体験&ジャグリング体験、レクリエーションコーナーも開設します。	15:20～ 佐野岳トークショー	文化センター体育館
	15:45～ 閉祭式・まちづくり宣言	○ふわふわ遊具 ○あつかし山の合戦 (チャンバラ)



阿武隈川「徳江の渡し舟」(国見町大字徳江地内)

寛文4年(1664)頃から、旧徳江村(大字徳江)の阿武隈川には、徳江河岸と言われる船着場や寄倉があり、村々からの年貢米が舟積みされ、江戸浅草の幕府倉庫まで運ばれていました。

阿武隈川の舟運は、大量輸送の手段として大きな役割を果たしてきましたが、明治20年に鉄道が開通すると急速に衰退しました。その後、徳江河岸は『徳江の渡し』へと姿を変え、昭和51年に廃止されるまで対岸への交通手段として多くの人々に利用されました。

【問い合わせ：歴史まちづくり推進室 ☎585-2967】

～今月の表紙～



くにみもたん広場の入場者が10万人を達成しました。これからも、くにみもたん広場で元気にたくさん遊んでください。

- 28 26 24 22 20 19 18 17 16 15 14 12 6 4 3 2
- 目次
- 第21回国見町義経まつり
- モモPR
- 特集・ももたんFMの裏側を大公開
- ごみの分別はできていますか？
- 「国見町応援大使」「モモスイーツ発表会」
- 「ヤングカレッジ」「市町村対抗野球結団式」
- 「国見町青少年育成町民会議奨励金交付」
- 平成28年度まちの注目事業
- 復興のあしあと
- まちのサークル(松風会)
- 小さな天才たち(県北中学校)
- まちのわだい
- 保健だより
- くらしの情報
- 生涯学習つうしん
- カレンダー



①国見サービスエリアでのモモ初出荷 PR ②大阪府吹田市東山田地区納涼祭 ③上野台仮設住宅モモ贈呈 ④岩手県平泉町交流事業 ⑤北海道ニセコ町交流事業 ⑥⑦⑧北海道庁、札幌市役所、福島県北海道事務所 ⑨日本橋ふくしま館 MIDETTE トップセールス ⑩東京都羽村市はむら夏まつり ⑪茨城県茂木町道の駅「もてぎ」 ⑫⑬岐阜県池田町池田温泉夏まつり

今年も国見の おいしいモモを 全国各地でPR



国見町では、今年も町特産のモモを全国各地でPRしました。
太田久雄町長をはじめ、生産者や国見ジュニア応援団、国見町地域おこし協力隊、ミスピーチが参加し、東京や北海道、岩手県平泉町、岐阜県池田町、大阪府吹田市など各地で町特産品のPRと原産事故による風評払拭のため、モモの試食・販売・PRなどに取り組みました。

各会場には、国見のモモを買い求めようと多数の来場者が訪れました。来場者からは「今年も来るのを楽しみに待っていたよ」「国見町のモモはおいしいね」といった声が聞かれ、全ての会場で用意していたモモが完売してしまうほど人気でした。
今後もモモなど、町の特産品を各地でPRし、併せて風評払拭の取り組みをすすめていきます。

国見町ラジオ課 **ももたん FM**



国見町のラジオ番組「ももたん FM」
役場庁舎のサテライトスタジオから町の旬な情報を発信しています。
身近な場所から身近な情報を
町内外のみなさんの耳へ広くお届けします。

国見町「初」の試み
金曜日の午前10時といえ
ば？ みなさんすつかりお
なじみですよ。 「国見町
ラジオ課ももたん FM」で
す。国見町の情報を県内全
域に放送している、ふくし
ま FM のラジオ番組です。
町内やイベントなどで取材
しているももたん FM ス
タッフを見かけた方やイン
タビューを受けたことがあ
るといふ方もいると思いま
す。
ももたん FM は震災後、
国見町の元気を取り戻すた
め、町の魅力をラジオを通
して町内外へ広く発信しよ
うと始まりました。国見町
だけの話題を取り上げ、生
放送で毎週55分間の番組と
すること、役場内のサテラ
イトスタジオで放送するこ
となど、他に例を見ないス
タイルで放送が始まりまし
た。
第1回目が放送された平
成24年5月25日から4年が
経過し、放送回数はこれま
で220回を超えています

(8月末時点)。番組には多
くの町民のみなさんにも出
演いただき、町からの一方
的なお知らせではなく、町
民参加型で情報発信に取り
組んできました。今では、
町の情報を発信するツール
として、なくてはならない
存在に成長しました。
身近な場所からの情報発信
これまで観月台文化セン
ターのサテライトスタジオ
で放送してきましたが、6
月から役場庁舎1階のアカ
マツの広場にスタジオを移
し、放送しています。町民
のみなさんにより近い場所
で放送できるようになりま
した。普段なかなか見るこ
とができない、ラジオ放送
の様子を見学できますの
で、毎週金曜日午前10時に
サテライトスタジオへおい
てください。
今回は、番組制作の裏側
を密着取材しました。番組
の裏側を知り、今まで以上
にももたん FM に親しんで
ください。

スタート!

① 企画会議



ももたん FM スタッフと町担当者が、放送内容や取材スケジュールについて打ち合わせをします。また、番組に届いたメッセージを確認しながら、次回以降の番組がより良いものとなるよう放送内容を振り返ります。

ももたん FM が できるまで

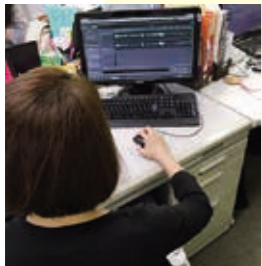


② 取材



FM スタッフがまちなかに繰り出し取材開始!! 町民のみなさんやイベントへ来場した人へインタビューを行います。スタッフが体を張って自ら体験したレポートを報告することも。

③ 編集作業



取材で収録した音源を放送時間に合わせて、長さを調整し、編集します。

④ リハーサル

サテライトスタジオでリハーサルを行います。パーソナリティの佐藤成美さんが台本を読み進めながら、放送内容や原稿を読むスピードなどを確認します。リハーサルは水曜日です(変更になることも。町へ問い合わせを!).



⑥ 生放送スタート

本番スタート!! 役場庁舎から県内全域へ国見町の情報を生放送でお届けします!



⑤ 最終リハーサル

毎週金曜日の朝には、本番前のリハーサルが行われます。生放送に向けて、番組の流れを最終確認。生放送直前の緊張感が漂います...





ミキサー

鈴木 敬二さん

—ももたん FM での役割を教えてください。

主に番組内で流す音源の収録や編集を行っています。生放送中はミキサーという音響機器を操作しています。

—鈴木さんがももたん FM スタッフになって3年が経過しましたが、今までで最も印象に残っている出来事は何ですか？

いろいろあって悩みますが、町職員の安藤充輝さんに出演してもらって作った「ももたん FM 劇場」が印象に残っています。通常の編集とは異なり、たくさんの効果音を使用しました。編集に1カ月ほどかかり苦労しましたが、ラジオの可能性を勉強させてもらいました。効果音一つで過去にも未来にも宇宙にも行けるのがラジオの醍醐味だと感じています。次回の劇場ではどこに行けるのか今から楽しみです。

—みなさんへ一言お願いします。

スタジオが観月台文化センターから役場の1階へ移動しました。新しいスタジオはとても開放的でリスナーさんとの距離も近いです。みなさんお気軽に遊びに来てください。番組への感想などもお待ちしております！



リスナーの 声

大和田 健智さん

毎週金曜日に楽しく聞いています。

生放送に出演をしたことがあります。あの緊張の中、毎週放送をするのは大変だと実感しました。成美さんをはじめとするスタッフの熱い気持ちで番組を制作し、これからも国見町を盛り上げてください。



ディレクター

橋本 志津子さん

—ももたん FM での役割を教えてください。

番組の全体的な構成や原稿を作成しています。取材のリポーターを担当したり、編集作業を担当しています。

—橋本さんは番組開始当初からスタッフとして関わっていますが、今までで最も印象に残っている出来事は何ですか？

いろいろありすぎて、一番が決められないくらい思い出がたくさんあります(笑)。

—リポーターとしても取材に取り組みされていますが、収録を通して知った国見町の良いところはどんなところですか？

国見町の魅力は、とにかく美味しいものがたくさんあるところです！そして、町民のみなさんが優しいところもとても魅力的だと思っています。

—みなさんへ一言お願いします。

ももたん FM の制作に携わることで、私自身がたくさんのことを学ばせてもらっています。これからもさまざまなことを学びながら、国見町のステキな情報をみなさんにお届けできるように頑張りますので、よろしくお願いします。



アシスタントディレクター

石川 隼さん



—ももたん FM に新メンバーが加入しました。自己紹介をお願いします。

福島市出身の石川隼です。7月からももたん FM のアシスタントディレクターとして、番組スタッフの補助をしています。まだ未熟者ですが、一生懸命頑張ります！！

番組制作スタッフを紹介

企画から O.A. まで番組制作にかかわるプロフェッショナルなメンバーを紹介します。

国見町出身の私でも
まだまだ知らない町の魅力が
たくさんあります。



—成美さんがももたん FM の2代目パーソナリティに就任されてから2年が経過しましたが、これまでを振り返ってみてどうですか？

1年目は、初めてのラジオパーソナリティでわからないことだらけで、正直つらかったです。2年目からは慣れてきたので以前よりは落ち着いてできるようになりました。

—成美さんは国見町出身ですが、ももたん FM パーソナリティを務めていることについて感想を教えてください。

生まれ育った場所なので、国見町のことはだいたい知っていると思っていましたが、まだまだ知らないことがたくさんあり、驚いています。新しい人との出会いもあり、楽しく取材しています。

—取材を通して発見した国見町の魅力はありましたか？

町民のみなさんが温かく優しいこと、美味しい食べ物がたくさんあること、楽しいイベントがたくさんあることが魅力的だと思います。

—最後に町民やリスナーのみなさんへ一言お願いします。

ももたん FM は、みなさんのおかげで5年目を迎えることができました。いつまでも初心を忘れずに国見町の魅力を伝えていきますのでこれからも、ももたん FM をよろしくお願いします！

ももたん FM パーソナリティ
佐藤 成美さん

Profile さとうなるみ

1987年8月28日生まれ。国見町出身。大学卒業後、北海道などでテレビリポーターを務める。2014年4月から「国見町ラジオ課ももたん FM」の2代目パーソナリティとして活躍。趣味はスポーツ。



番組ではみなさんからのメッセージを募集しています。

メールアドレス：kunimi@fmf.co.jp

FAX：585-5056

ふくしま FM のホームページ「リクエスト・メッセージフォーム」からもメッセージを送信できます。

ももたん FM フェイスブックページでは取材レポートやメッセージテーマなど番組の情報をお知らせしています。みなさんからの「いいね！」やコメントをお待ちしています。

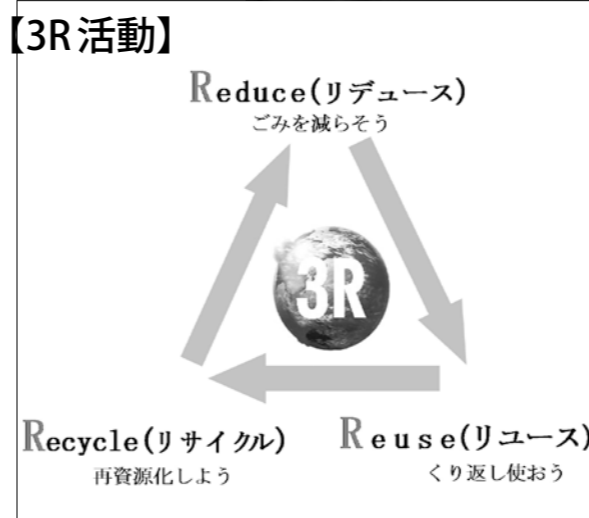
ももたん FM



国見町の復旧・復興とともに歩んできたももたん FM。
 町民のみなさんの協力をいただきながら、
 好奇心いっぱいスタッフの
 町の元気を広く発信しています。
 サテライトスタジオには町外からも
 足を運んでくださるリスナーも増え、
 ももたん FM を通じたつながりが広がっています。
 ももたん FM は「人」と「まち」をつなぐ手段として、
 たくさんの方に愛される番組を目指し、
 これからも努力していきます。

ももたん FM スタッフが番組内の企画で育てたモモの木

ごみの分別は できていますか？



Q:「ごみの分別が複雑で難しい」という意見が町に寄せられているのですが、このことについてはどうお考えですか？

A:今は「みんなで3R活動を推進しよう」という時代です。3R活動推進のためにも、ごみは正しく分別しなければなりません。ごみを出す前に再度「ごみカレンダー」や「家庭ごみの分け方・出し方ハンドブック」を見て確認をお願いします。それでも分別について分からない場合には各地区の生活環境推進員や住民生活課へ電話などで相談ください。

Q:分別が不十分で回収されなかったごみ袋が、しばらくの間ごみ置場に放置されていることについて、どのようにお考えですか？

A:生活環境推進員として活動しているおかげで、どこに行っても「ごみステーション」に目が行きます。放置されているごみ袋を見

かけると、この生活環境推進員も「苦労しているな」と感じます。

私の場合は一定の期間放置し、ごみを出した人にとって行ってもらいます。

Q:ご自身のごみを出す際に何か気を付けていることはありますか？

A:ごみの分別はもちろんですが、ごみ減量化のために生ごみの堆肥化に取り組んでいます。

また、ごみは回収日当日の朝に出すようにしています。当町内会では月曜日の回収に対して金曜日の夕方からごみを出す人がいて、猫やカラスに荒らされ、ごみステーションが汚れてしまふことがあります。回収日より前に出さないように注意喚起の看板を取り付けるなど対策をとったところ、以前よりは良くなりました。

3R活動を推進し、ごみの減量化に向けてみなさんのご協力をお願いします。

私たちの生活と切り離せないものが、毎日出るごみ。多くのおなさんはきちんとルールを守って出していますが、ごく一部の方のモラルの欠如によってごみが散乱し、地域のおなさんに迷惑をかけています。今回は町内の環境衛生の向上に努めている生活環境推進員の吉田繁さんに、ごみ出しのルールとマナーについてお伺いしました。

Q:これまで生活環境推進員を務めてこられて、ごみ出しのルールとマナーについて何か感じたことはありますか？

A:ごみの分別について最近は大分良くなったと思いますが、正しく分別されていないものを時々見かけます。びんは「無色・茶色・その他」の「3色分別」にしていますが、どの色か分からない時は「びんの口元の色」で分別します。スチール缶などは資源専用袋では

なく指定コンテナで出してください。回収袋に入ったペットボトルの中にラベルが剥がされていなかったり、キャップがついたままのものが混ざっていると回収されないので注意が必要です。

また、ごみを出す際には、ごみ袋にきちんと名前を書いてください。このことは6月に開催した役員会でも議題に上がりました。きちんとごみを分別し、自分の出したごみに責任を持つためにも名前を書いてもらいたいと思います。



山崎小館町内会
国見町生活環境推進員協議会会長
よしだ しげる
吉田 繁さん

ごみ出しのルールとマナー

●正しく分別して出しましょう

分別することで、ごみの減量化・資源の再利用ができます。分別方法は「ごみカレンダー」か「家庭ごみの分け方・出し方ハンドブック」を参考にしてください。これらをお持ちでない方は、役場住民生活課で準備していますので連絡ください。

※びんの分別について

①キャップを外してください。

プラスチックキャップ→プラスチック容器包装へ
その他のキャップ→もやせないごみへ

②中を水ですすぎ、水を切ってください。

③3色（無色、茶色、その他）に分別し、資源専用袋に入れてください。

びんの色は口元で判断してください。

●決められた収集日の当日に、午前8時までに出しましょう

ごみは種類ごとに収集日が決められていますので、ごみカレンダーを確認して出しましょう。また、前日の夜などに出す人がいますが、ごみが散乱する原因にもなりますので、収集日当日に出しましょう（収集車の運行時間は一定ではありませんので遅く出すと収集されない場合もあります）。

●ごみ袋には氏名を書きましょう

排出者に正しく分別してもらうためのルールです。ご協力ください。

※小型家電の回収を行っています※

国見町では家庭で使わなくなった小型家電を回収し、リサイクルに取り組んでいます。

【回収できるもの】

	携帯電話		電話機
	スマートフォン		FAX
	デジタルカメラ		ノート PC
	ビデオカメラ		タブレット
	映像用機器		ゲーム機
	ビデオデッキなど		

【回収ボックス設置箇所】国見町役場、観月台文化センターなど。回収ボックスに入らない小型家電は特別回収日に回収します。回収日は広報くにお知らせ版などで確認ください。

◆問い合わせ

住民生活課住民防災係 ☎ 585-2116

演歌歌手・市川由紀乃さんへ

国見町応援大使を委嘱

国見町は演歌歌手の市川由紀乃さんへ国見町応援大使を委嘱しました。
委嘱状交付式は7月30日、東京都内で行われました。交付式では、太田久雄町長から市川さんへ委嘱状、オリジナルの名刺、



法被が手渡されました。太田町長は「震災以降、国見町を応援いただきありがとうございます。市川さんの歌声でたくさんの方々が励まされました」と感謝の言葉を述べました。市川さんは「応援大使に任命していただき大変光栄です。国見町の魅力を全国でPRし、国見町のみなさんとっかかさねて『いききたいです』と新曲『心かさねて』にかけて抱負を述べました。
市川さんは町民の心の復興を願い、一昨年、昨年と国見カラオケ愛好会（舟山恵美子会長）主催で国見町でコンサートを開催してきました。
市川さんは10月9日に観月文化センターで行われる『くにみ演歌まつり』に出演します。応援大使に就任した市川さんのステージをぜひお楽しみください。

食育推進プロジェクト

桜の聖母短大生考案『モモスイーツ』発表会

桜の聖母短大生が今年もモモのスイーツづくりに取り組み、7月29日、預かり保育の園児に試作品の発表会を開きました。発表会では短大生が考案したスイーツ4品を園児が試食し、おいしかったものに投票しました。園児たちの一番のお気に入りにはモモのムース「ももむう」でした。
これらのスイーツは、専門家の指導を受けながら国見まちづくり株式会社が商品化を検討します。



お気に入りのスイーツは？

若者が地域を活性化する

ヤングカレッジ〜廃校からの脱出ゲーム〜

「ヤングカレッジ〜廃校からの脱出ゲーム〜」が8月15日、旧小坂小学校で行われました。

「ヤングカレッジ」とは、若い世代を対象とした新たな交流の場です。町では、今後まちづくりの担い手となる高校生や大学生、社会人などの若い世代が楽しく集えて、一緒に学び、チャレンジできる場所作りに取り組んでいきます。

今回は廃校を活用し、バーベキューと脱出ゲームを行い、63人の若者が集いました。校舎内に隠された町に関するクイズを



ゴールを目指し難問に取り組む

探し、問題を解きながらゴールを目指しました。ゲームの後には「若者100人何をすれば集まる？」をテーマに、みんながやりたいこと、町のためにすることについてワークショップを行いました。ゲームやワークショップを通して参加者は町の魅力を再発見し、普段接する機会の少ない違う学年や他校の人との交流を深めました。
今年度は3回（8・11・1月）開催予定で、次回は11月23日に行います。乞うご期待！



自由な意見が出たワークショップ

オール国見で初戦突破へ

市町村対抗野球大会国見町チーム結団式

「第10回市町村対抗福島県軟式野球大会」が開催されます。

国見町チームは8月21日、観月文化センターで結団式を行いました。

初戦は9月17日に、しらさわグリーンパーク野球場で中島村と対戦します。
みんなで国見町チームを応援しましょう！



出場選手	(敬称略)	位置	氏名
位置	氏名	捕手	佐藤 幸教
代表	佐久間 裕明	内野手	佐藤 健郎
監督	古山 和也	内野手	村上 佑貴
コーチ兼内野手	菊地 智幸	内野手	内村 忠
コーチ兼内野手	高橋 裕毅	内野手	徳江 勇二
コーチ兼内野手	安藤 雅規	内野手	斎藤 正
主将	川名 敦	外野手	戸田 良樹
投手	斎藤 奨	外野手	後藤 渉
投手	太田 達則	外野手	松浦 昭太
投手	千葉 春樹	外野手	星 明日斗
投手	服部 琢弥	外野手	近野 祐哉
捕手	佐藤 勇輝	外野手	佐藤 哲也
捕手	滝澤 瑞希	外野手	八島 隆記

国見町若者交流事業

国見町では出会いの『きっかけ』づくりを応援します

町では町内の若者（スマイル国見若人の会）と協力し、結婚を希望するみなさんの出会いをサポートしていきます。参加者同士が楽しく交流できる場所づくりに取り組んでいます。

取組1 モモ狩り・バーベキュー 1 出会い応援パーティを開催

出会いの場として、モモ狩り・バーベキュー出会い応援パーティを開催しました。町内外から男女24人が参加し、モモ狩り体験と果樹園の中のバーベキューを通して交流を深めました。

国見町の豊かな自然を活かしたイベントに、参加者には町の魅力を知ってもらう機会にもなりました。



取組2 国見町結婚世話やき人を登録

町内に住む10人を結婚世話やき人として登録しました。結婚世話やき人は、結婚を希望する人の出会いをお手伝いするボランティアです。結婚についてのアドバイスや相談、出会いイベントの情報提供などを行います。



結婚世話やき人のみなさん（上段左から）佐藤清二さん、佐藤京子さん、後藤邦彦さん、佐藤辰雄さん、松浦和子さん、（下段左から）菊地富紀子さん、菊地勝芳さん、村上一さん、荒川正子さん、鈴木恵子さん（順不同）※結婚世話やき人の連絡先は町ホームページを確認ください。

◆国見町若者交流事業に関する問い合わせ
保健福祉課社会福祉係 ☎ 585-2793

取組3 出会いの秋！ 3 ハロウィンパーティを開催します

詳しくは保健福祉課社会福祉係またはハロウィンパーティ事務局（☎ 022-266-1788）へお問い合わせください。

国見町青少年育成町民会議が奨励金を交付 県北中バスケット部・テニス部が東北大会出場 高校生も全国大会で活躍

7月から8月にかけて、中学校体育大会や高等学校総合体育大会など各種大会が行われ、国見町の児童・生徒のみなさんが活躍しました。

特に、県北中学校男子バスケットボール部は初めて東北大会へ出場するという快挙を達成しました。県北中学校ソフトテニス部も女子団体が東北大会へ出場しました。

また、高校生もソフトテニス、ウエイトリフティング、馬術、バスケットボールなど各種目で全国大会へ出場しました。福島県立福島南高校バスケットボール部に所属する鈴木耀里さんは、全国高等学校総合体育大会（インターハイ全国大会）に出場し、3位に入賞しました。

国見町青少年育成町民会議（太田久雄会長）は、各種大会などで頑張る子どもたちへ奨励金を交付しました。



- ①【第59回福島県中学校体育大会出場】男子バスケットボール部代表・浅野陸（中3）他、ソフトテニス女子団体代表・引地佑菜（中3）他、女子個人・引地佑菜（中3）、岩城綾音（中2）、岩城初音（中3）、菊地里奈（中1）、卓球女子団体代表・岡田滯垂（中3）他、女子個人・木村優花（中3）、小池和妃（中2）、柔道女子個人・佐々木舞依（中3）、野村成美（中3）【第54回福島県吹奏楽コンクール出場】吹奏楽部代表・佐藤美月（中3）他
- ②【平成28年度全国高等学校総合体育大会出場】ウエイトリフティング・本多昂稀（高2）、ソフトテニス・佐藤未来（高2）【第50回全日本高等学校馬術競技大会出場】秦優姫（高3）【東北総合体育大会出場】陸上女子5,000m・高橋香澄（高2）、ウエイトリフティング・本多昂稀（高2）
- ③【平成28年度東北中学校体育大会出場】男子バスケットボール部代表・浅野陸（中3）他、ソフトテニス女子団体代表・引地佑菜（中3）他
- ④【第51回全国道場少年剣道大会出場】佑武館【第69回福島県総合体育大会出場】剣道スポーツ少年団
- ⑤【平成28年度全国高等学校総合体育大会出場】バスケットボール・鈴木耀里（高2）



まちのサークル VOL.60

茶道裏千家 松風会

プロフィール

- 代表者 古川 キミ
- 活動日 毎月2回
- 主な活動場所 観月台文化センター
- 会員数 7人
- 連絡先 ☎ 585-5091

茶道裏千家松風会は平成22年9月から日本の伝統文化である茶道の勉強をしようとして「茶道松風会」を結成し、活動してきました。よくお茶をしていると言いますと、ただお茶を点てて、お菓子といただくだけと思われがちですが、茶道の点前稽古を通して、相手を思いやる心を養います。また、歴史や茶花、香、禅の心までも幅広く学び、真の茶道を目指して、会員みんなで日々稽古に励んでいます。

「茶道松風会」の活動は、

毎月2回、観月台文化センターの茶室で茶道の稽古をしています。また、町のイベントやその他のイベントなどにも参加しています。これからも、一椀のお茶を通して、地域のみなさんとも交流を深めていきたいと思っています。毎日忙しく過ごされている方が多いと思いますが、お茶を点て、さらにお茶をいただくことで、心を落ち着かせ、改めて自分を見つめ直す良い時間を過ごすことができます。さらに、茶道の作法に加えて、着物の着付けもきれいにできるようにもなりました（もちろん、稽古は洋服でも大丈夫です）。みなさんどうぞ、お茶を点ててみませんか。そして、日本の伝統文化の茶の湯に触れてみていただきたいと思っています。見学もできますので、どうぞお気軽にお問い合わせください。

県北中学校

工藤 楓加
誠実

安藤 慶乃
誠実

安藤 千紗
誠実

小さな天才たち

米の安全安心確保へ 全量全袋検査を実施します

福島県産米の信頼回復と、安全・安心の確保を図るため、全ての米を対象とした全量全袋検査を実施します。米農家のみなさまのご協力をお願いします。

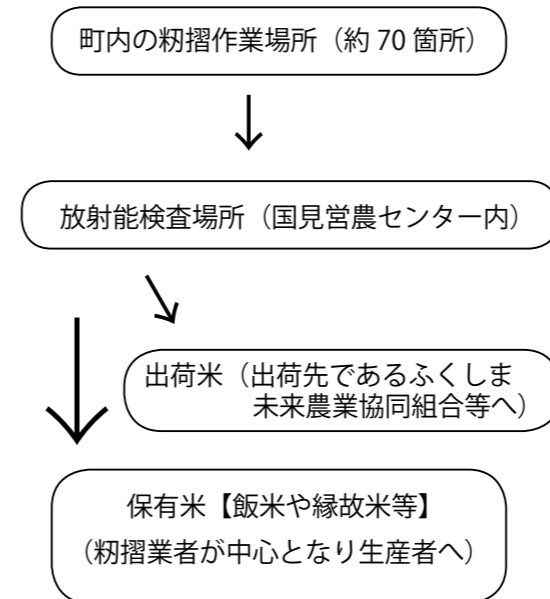
検査は昨年同様、ふくしま未来農業協同組合国見営農センター倉庫内にベルトコンベヤー式放射性セシウム濃度検査機を設置し、9月下旬より開始します。対象となる米は、出荷販売する米だけでなく、飯米や屑米、加工用米、飼料用米等（種用米を除く）すべての玄米が対象になります。

ただし、土などの異物が混入している米は、異物を取り除いた上で検査を受けるようにしてください。

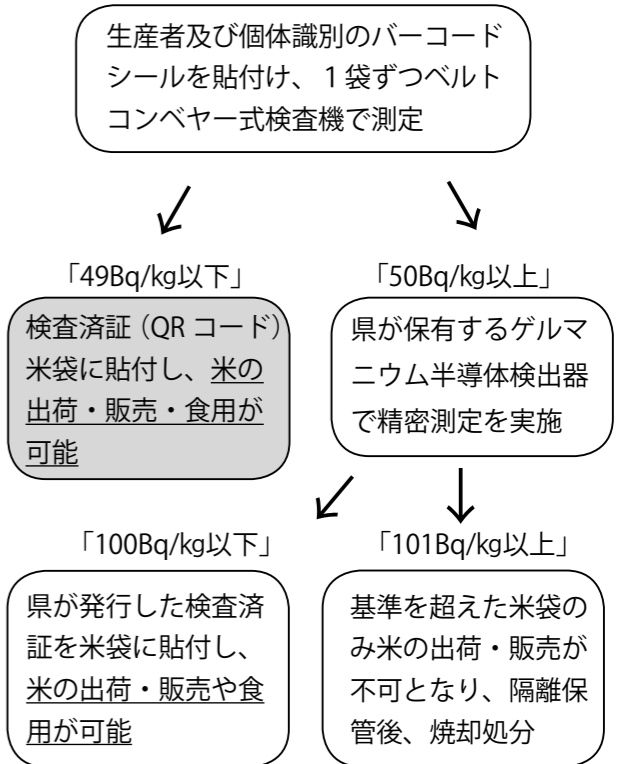


全量全袋検査における米袋の流れ

米の移動を少なく検査を円滑に行うため、^{もみすり} 籾の後、ただちに検査することとなります。



全量全袋検査の流れ



半端米の検査について

1袋 (30.5kg) に満たない半端米については、ベルトコンベヤー式検査機では測定することができませんので、別途自家消費用農産物等検査機器にて、次のとおり実施します。

- ① 玄米を約1.1kgごとにビニール袋に入れ、観月台文化センター地下1階検査受付所（受付は平日午前8時30分から午前11時30分及び午後1時から午後4時30分まで）へお持ちください。
- ② 測定の結果、基準値以下であれば、後日、検査した玄米と「検査済ラベル」をお渡します。





10万人目の入場者になった音色ちゃん（前列中央）

入場者 10 万人達成！ くにみもたん広場

くにみもたん広場の入場者が 10 万人を達成し、8 月 18 日、記念セレモニーが行われました。

セレモニーでは 10 万人目となった伊達市の水戸音色ちゃんへ太田久雄町長から認定証と記念品、花束が手渡されました。また、99,999 人目の緑上陽音ちゃんと 100,001 人目の松岡士道くんにも記念品が贈られました。



町政について説明する太田町長

太田町長と まちづくりについて考える

くにみの日プレ事業「町長と対話の日」が 8 月 20 日、観月台文化センターで開催されました。

第 1 部では太田久雄町長から町政報告、第 2 部では参加者の質問に町長が直接回答する質疑応答、第 3 部ではティーパーティ形式の懇談会が行われました。町長とまちづくりへの想いを意見交換しようと、会場には多くの人が来場しました。



木のぬくもりを感じる施設に

旧大木戸小学校の 改修工事が完了しました

平成 24 年に閉校となった旧大木戸小学校校舎の一部を文化財センターとして改修する工事が終わり、8 月 27 日、28 日に内覧会を行いました。貝田の町産材を使用した展示・ガイダンス室や学校の記憶が残る研修室（旧校長室）を見学し、思い出や施設のこれからを語りました。施設の愛称も募集していますのでぜひ応募ください（詳細は回覧を確認ください）。



美味しいモモに笑顔があふれました

首都圏の大学生が 福島の『今』を学ぶスタディツアー

県内の大学生が首都圏の大学生を案内し、福島の実況と復興の取り組みを知ってもらうスタディツアーが行われ、参加者は 8 月 30 日、国見町で農業について学びました。

農家の渋谷憲道さんと阿部郁さんからモモの品種や生産方法、風評被害払拭の取り組みなどの話を聞きました。モモの試食も行われ、参加者は固く甘いモモに驚いていました。



大会に出場されるみなさん

大会での健闘を誓う 伊達地方スポーツ大会等出場者へ激励金

各種スポーツ大会に出場するみなさんへの激励金交付式が 9 月 1 日、観月台文化センターで行われ、太田久雄町長と佐藤辰雄町体育協会長から激励金が手渡されました。

【第 35 回伊達地方スポーツ大会出場】ソフトボール競技他 6 種目【第 25 回全日本実年ソフトボール大会・日本スポーツマスターズ 2016 出場】安達雅樹（福島北ソフトボールクラブ）



優勝した青年部のみなさん

国見町商工会青年部 球技大会で 3 連覇の快挙

商工会親善球技大会東北地区大会で優勝した国見町商工会青年部が 7 月 22 日、太田久雄町長へ優勝報告しました。

今年の球技大会は 7 月 13 日に伊達市の保原総合公園で開催され、ソフトボール競技が行われました。一昨年のソフトボール、昨年のバレーボールでの優勝に続き 3 年連続での優勝となりました。



色鮮やかな浴衣で盆踊りを楽しみました

夏を満喫 国見まるごと再発見！開催

夏祭り「国見まるごと再発見！」が 8 月 6 日、観月台文化センターで開催されました。

特設ステージでは仮面ライダーゴーストショーや大抽選会、国見バーガー早食い選手権などが行われ、会場を盛り上げました。また、夕刻からは盆踊り大会や打ち上げ花火も行われ、参加者は楽しい夏のひとときを過ごしました。



受賞者と審査員のみなさん

愛される道の駅を目指して 「道の駅国見」愛称決定表彰式

「道の駅国見」愛称決定表彰式が 8 月 7 日、国見町役場で行われました。

表彰式では、愛称に決定した「あつかしの郷」を応募した鈴木俊大さんをはじめとする受賞者へ、太田久雄町長から記念品が手渡されました。鈴木さんは「町の復興、交流のシンボルになってほしいです」と道の駅への期待を述べました。



ピエロのま〜みんと一緒にバルーンアート体験

親子の交流を深める くにみキッズフェスティバル

くにみキッズフェスティバルが 8 月 7 日、観月台文化センターで行われました。

キッズフェスティバルは今年初めて開催され、第 1 部では、コマやマラカスなどおもちゃの工作やバルーンアート体験、第 2 部ではファミリーコンサートが行われました。さまざまな活動を通して、親子一緒に楽しめるイベントとなりました。



寄附金と短歌を太田町長へ手渡す吉田さん

世界遺産での 短歌展示を町長へ報告

「くにみ短歌会」で短歌の創作を行っている吉田弘さん（本町）の短歌が文芸シルク展で展示され、8 月 8 日、太田久雄町長へ報告しました。

吉田さんの短歌は、世界遺産・富岡製糸場で開催された文芸シルク展「絹ノ言ノ葉」で展示されました。また報告と合わせ、福祉目的の寄附もされました。

保健 だより



保健福祉課 保健係 ☎ 585-2783
E-mail:hoken@town.kunimi.fukushima.jp

9月24日から30日は結核予防週間です

『知っていますか？「結核」が、現代の病気だってコト』（結核予防週間標語）

結核は過去の病気ではありません。福島県内では、平成27年に188人が新たに結核を発症しています。そのうち、約7割が65歳以上の方です。結核は人から人にうつる感染症で、自分が結核だと気づかず周りの人にうつしてしまうことがあります。早期発見・早期治療により治すことができますので、結核に関心を持ち、正しい知識を身につけましょう。

結核はどんな病気？

結核とは、結核菌によって主に肺に炎症を起こす病気です。
結核を発病し重症化している人の咳やくしゃみのしぶきには、結核菌が含まれています。このしぶきの水分が蒸発して、結核菌だけが空気中にたどって飛び、それを周りの人が直接吸い込むことによってうつります。「結核かな？」と思ったら、医療機関を受診しましょう。また、人にうつさないために、せきが出る時はマスクをつけましょう。

結核は6カ月間毎日きちんと薬を飲めば治ります。しかし、治療の途中で服薬をやめてしまえば治りません。それどころか菌に抵抗力をつけ、薬がまったく効かない多剤耐性菌になることもあります。

結核の予防は？

- 長引く咳、タンが出る、長引く体のだるさ、長引く微熱、胸の痛み、体重減少がみられたら、すぐに病院を受診しましょう。
- 65歳以上の方は、年に1回胸部レントゲン検査を受けましょう。
- 生後1歳までにBCG接種を受けましょう（BCGは、早期に結核に対する免疫をつけて、乳児の重症化を防ぐ予防接種です）。

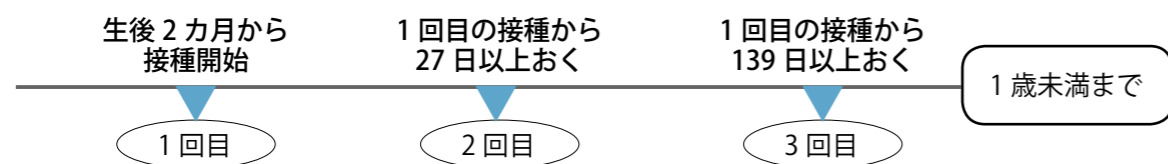
10月1日からB型肝炎ワクチン定期接種が始まります

【対象者】平成28年4月1日以降に生まれた0歳児

※母子感染予防のために抗HBs人免疫グロブリンと併用してB型肝炎ワクチンの接種を受ける場合は、健康保険が適用されるため、定期接種の対象外となります。

【接種回数】生後1歳に至るまでの間（1歳の誕生日の前日まで）に3回接種する。

【接種スケジュール】



【その他】平成28年10月1日以前に、任意でB型肝炎の予防接種を受けた対象者（平成28年4月1日以降出生）については、既に接種した回数分の定期接種を受けた者とみなし、残りの回数を接種します。

ニコニコ相談会

対象者	実施日	実施時間	会場
国見町在住の妊婦 国見町在住の乳幼児及びその保護者	11月2日(木)	午前10時から 午前11時30分	子育て支援センター (藤田保育所内)

【実施内容】 身体計測、栄養相談、子育て相談等について保健師、栄養士がお待ちしております。
《持参するもの》 母子健康手帳、お子さんの飲み物（水筒にいれて）を忘れずに！
《申し込み方法》 前日まで保健福祉課または藤田保育所（☎585-2374）に電話でお申し込みください。

3歳6か月児健診

該当児	実施日	受付時間	会場
平成25年3月1日から 平成25年6月30日生まれの幼児	11月15日(火)	午後1時30分から 午後1時45分	森江野町民センター

【健診内容】 内科と歯科の医師の診察、生活保健指導、視力・聴力検査などを行います。
心理判定員による相談・指導…子育てに関する不安や悩み等、お気軽にご相談ください。
健診該当者には後日健診票を郵送します。
《持参するもの》 母子健康手帳を忘れずに！

乳児健診

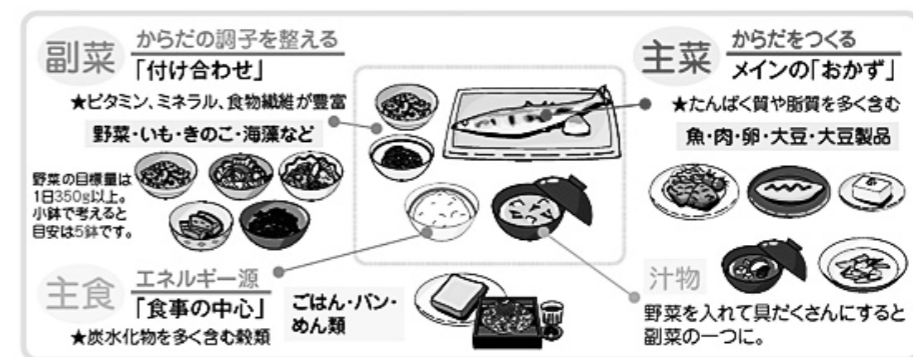
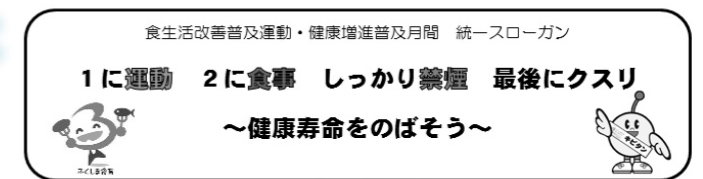
該当児	実施日	受付時間	会場
・3か月児（平成28年7月生まれ） ・9か月児（平成28年1月生まれ）	11月24日(木)	午後1時15分から 午後1時45分	観月台文化センター 第1和室

【健診内容】 医師の指導、身体測定、調乳、離乳、予防接種などについて
9か月児は、歯科衛生士による歯に関するお話も予定しています。
《持参するもの》 母子健康手帳を忘れずに！

9月は食生活改善普及運動と健康増進普及月間です

食事をおいしく、バランスよく

主食・主菜・副菜は、健康な食事の第一歩。多様な食品から、体に必要な栄養素をバランスよくとる秘訣は、毎日の食事で主食・主菜・副菜を組み合わせることで、若い世代を中心にバランスのとれた食事がとりにくくなっている状況がみられます。この機会に、自分の食生活を見直してみよう。





お知らせ

「新成人」を迎えるあなたへ
平成29年成人式代表者大募集!

一生に一度の成人式を思い出深いものにしていきましょう。

代表者には成人式の運営に関する意見をいただくほか役割などをお願いいたします。ぜひ応募ください。代表者会議は10月中旬に開催予定です。

▼申込締切 9月26日(日)
【平成29年成人式】
▼式典日時 平成29年1月

8日(日)午後1時30分(受付は午後0時30分から)
▼会場 国見町観月台文化センターホール
詳しくは、広報10月号で
お知らせします。
☎ 生涯学習課生涯学習係
585・2676

公立藤田総合病院
第49回元気セミナー
公立藤田総合病院では、定期的に「元気セミナー」を開催しています。気軽にお越しください。
▼日時 9月15日(日)午後4時
▼会場 総合受付前ホール・シャングリラ
▼演題 「甘くない糖尿病のお話」〜脳卒中、心筋梗塞も引き金は糖尿病?〜
▼講師 公立藤田総合病院 日本糖尿病療養指導士小田真由美さん、安田智子さん、櫻井弥生さん
☎ 公立藤田総合病院健康管理センター
585・2121

多重債務・貸金業に関する相談窓口
財務省福島財務事務所では、返済しきれないほどの借金を抱え、お悩みの方からの相談に応じています。抱えている借金の状況をお聞きし、必要に応じて弁護士・司法書士などの専門家に引き続きを行います。相談は無料ですのでお気軽に相談ください。
また、国や県の登録を受けずに貸金業を営む、いわゆる「ヤミ金融」には十分ご注意ください。利用されている貸金業者の登録状況に関する問い合わせや不正に利用されている預貯金口座に関する相談も受け付けています。

戸籍に記載されておらず、各種行政サービスが受けられないなどでお困りの方は、法務局や町の戸籍担当窓口にご相談ください。また、このように困っている方をご存じの方も相談ください。どのような手続きをとることが最善なのか、みなさんの事情をうかがい、一緒に考えます。相談は無料、秘密は厳守します。詳細は法務省ホームページをご覧ください。
☎ 住民生活課戸籍係
585・2115
福島地方方法務局
☎ 534・1933
(午前8時30分から午後5時。土・日・祝日を除く)

貝田宿・村まつり
貝田地区では今年も貝田宿村まつりを開催します。
▼日時 10月9日(日)午前11時
▼会場 水雲神社境内
☎ 村まつり実行委員会
585・2944

▼受付時間 月から金(祝日、年末年始除く)午前8時30分から正午、午後1時から午後4時30分(原則として)
☎ 財務省福島財務事務所理財課
533・0064 (多重債務相談窓口直通)

国見まちなかタクシー 申込み&予約は☎585-5006

※乗車希望30分前まで

- ◆運行日 毎週月曜日から金曜日 午前8時30分から午後4時00分
※土日・祝日・お盆8月14日から16日・年末年始12月29日から1月3日は運休
- ◆料金
◇まちなかエリア内 1回200円
◇同エリア(西部・東部・梁川)内 1回400円
◇伊達市梁川地区 1回600円

運行主体：国見町商工会

福島財務事務所「出前講座」

財務省福島財務事務所では、地域のコミュニティ活動や各種団体の会合などについて「おこづかい帳をつつけよう(小学生向け)」「日本の財政を考えよう(一般・高齢者向け)」「なりすまし詐欺被害防止(高齢者向け)」などさまざまなテーマで出前講座を行っています。講演料は無料です。で、気軽に問い合わせください。

☎ 財務省福島財務事務所総務課
535・0301

10月の相談会

「心配ごと相談」	
開催日	10月6日(日)、19日(日) (行政相談)
時間	午前9時から正午
場所	観月台文化センター第2和室 19日は役場庁舎多目的ホール
相談員	民生児童委員ほか
「障がい者相談」	
開催日	10月18日(日)
時間	午前10時から午後4時
場所	役場庁舎 小会議室
相談員	NPO法人「ひびきの会」

※秘密は厳守いたします。費用はかかりません。予約制ではありません。お気軽にご来場ください。
◆問い合わせ 保健福祉課社会福祉係 ☎585-2793

農業委員会からのお知らせ

9月の農業委員会定例総会は次のとおりです。傍聴においでください。

- ◆日時 9月20日(日) 午後1時30分から
- ◆場所 国見町役場 2階 大会議室
- ◆問い合わせ 農業委員会事務局 ☎585-2890

戸籍の窓口からのお知らせ

毎週木曜日は住民生活課戸籍係窓口業務を午後7時まで延長しています

《窓口延長の日》 9月15日、29日
10月6日、13日、20日、27日

《交付できる証明書等》住民票・戸籍証明書、印鑑登録証明書の交付、印鑑登録、戸籍の届出

※取扱いできない手続き 転入・転出・転居等の住所異動の届出、税証明書等の交付はできません。
※詳しくは、戸籍係までお問い合わせください。
☎ 住民生活課戸籍係 ☎585-2115

戸籍の窓口

7月21日～8月20日受付分
【当町窓口で受付した方で、町内に住所を有する方を掲載しています】

●誕生おめでとう●

菊地 可愛花ちゃん (宮町北)
 渉さん 七恵さん

松浦 悠真ちゃん (宮東)
 嘉生さん 稚奈さん

安藤 楓摩ちゃん (板橋南)
 恭平さん 静香さん

石井 雫ちゃん (板橋南)
 公文さん 淳美さん

●おくやみ申し上げます●

齋藤 尹郎さん 83 (駅前)
 八島 重嘉さん 52 (鶉町)
 大波 登美さん 91 (国見の里)
 玉手 昭市さん 89 (中部)
 鈴木 ちよさん 85 (小坂)
 鴨田 カツさん 78 (内谷東)
 國分 次雄さん 84 (宮町南)
 佐野 亀治さん 75 (徳江北)

掲載を希望されない方は、届出の際にお申し出ください。

人口と世帯 (平成28年7月31日現在)

人口	9,556人 (△13)
男	4,592人 (△9)
女	4,964人 (△4)
世帯	3,423世帯 (-)

※ 広報くにみでは住民基本台帳人口を掲載しています。

生涯学習 つうしん



国見町教育委員会生涯学習課
 (観月台文化センター)
 ☎(585)2676 FAX(585)2707
 E-mail shogai@town.kunimi.fukushima.jp
 http://www.town.kunimi.fukushima.jp/kangetsudai/

遊園地より楽しい！自然体験キャンパス
 少年仲間づくり教室



登頂記念！

少年仲間づくり教室は7月27日から3日間、休暇村裏磐梯キャンプ場(北塩原村)でキャンプを行いました。教室45人が参加しました。1日目の夜に行ったナイトハイイクでは、ホタルが出る湿原に行き、暗闇の中のほのかな明かりに子どもたちは感動しきりでした。中には「遊園地より楽しい」と言っていた子どももおり、みんな自然に親しんでいました。

短期集中で泳力向上！ 短期スイミングスクール

短期スイミングスクールが8月8日から11日、伊達市の福島スイミングスクールほぼらで行われ、小学1年生から3年生の26人が参加しました。泳力ごとにクラスが分けられ、各自のレベルに応じた指導が行われました。参加者はインストラクターからのユーモアあふれる指導で、泳ぎを上達させています。



水泳の基礎を体感する児童たち

できたよ！お気に入りの作品 夏休み親子工作教室

夏休み親子工作教室が7月23日、元国見小学校教諭の徳江きみ枝さんを講師に、観月台文化センターで行われました。

スーパークレイという紙粘土を好きな色に着色して、ペットボトルや牛乳パックにはりつけ、貯金箱やペン立てを作りました。熱心に製作活動に取り組み、世界で一つだけのお気



親子の宝物づくり

に入りを完成させました。

行事のお知らせ

- 9月 10日 ㊥ 少年仲間づくり教室
子ども太々神楽教室②
古典文学講座③「源氏物語」
みみずく おはなし会
- 12日 ㊤ 子ども移動図書館(3年生)
- 14日 ㊤ 子ども移動図書館(2年生)
- 17日 ㊥ 市町村対抗軟式野球大会
(国見町チーム)
子ども太々神楽教室③
子ども和楽器体験教室②
- 18日 ㊤ 「グラシエラ・スサーナ」
コンサート
- 23日 ㊤ 成人学級(研修旅行)
- 24日 ㊥ 国見っ子わんぱく広場
子ども太々神楽教室④
- 26日 ㊤ 子ども移動図書館(1年生)
- 28日 ㊤ くにみ女性教室(移動教室)
- 29日 ㊤ ブックスタート
- 10月 1日 ㊥ 少年仲間づくり教室
子ども太々神楽教室⑤
国見ジュニア応援団
オリンピックデイフェスタ
- 2日 ㊤ 休館日
- 3日 ㊤ 休館日
- 4日 ㊤ 子ども移動図書館(3年生)
- 5日 ㊤ くにみ女性教室
- 6日 ㊤ 子ども移動図書館(2年生)
- 8日 ㊥ 国見っ子わんぱく広場
みみずく おはなし会
国見ジュニア応援団
子ども太々神楽教室⑥
子ども和楽器体験教室③

夏休みわんぱく祭り 国見っ子わんぱく広場

他にも磐梯高原南ヶ丘牧場での動物とのふれあいやアイスクリーム作り、裏磐梯雄国沼での自然を五感で体感した雄国沼トレッキング、キャンプ場での野外炊飯やキャンプファイアなど、さまざまな体験活動を行い、盛り上がりました。その中で子どもたちは自然の中で生活を共にし、みんなで協力する姿勢を身につけ、夏休みの楽しい思い出をつくっていました。

国見っ子わんぱく広場は8月3日、4日、観月台文化センターで夏祭りを開催し、国見音頭、模擬縁日、段ボール窯でピザ作りを行いました。国見音頭は、子どもたちにぜひ覚えてほしいと、くにみ女性教室のみなさんから、熱心に指導いただきました。その後、駄菓子釣り、射的など手作り縁日体験。また、生地からピザを作り、段ボール窯で焼



ほんに国見はよいところ～♪

て試食。「お店が出せるね」と満足そうでした。

観月台文化センターホール情報

東日本大震災復興支援公演
 グラシエラ・スサーナ
 Am o r... あの瞬間



「アドロ」や「サバの女王」などのヒット曲をベーゼンドルファーと共に送ります。

日時 9月18日㊤
午後2時開演
入場料 3,500円
(当日4,000円)

くにみ演歌まつり



国見町応援大使の市川由紀乃によるステージ。「日本の心」を歌い上げます。

日時 10月9日㊤
午後2時開演
入場料 2,500円
(当日3,000円)

宝くじ文化公演 デビュー50周年記念
 森山良子
 コンサートツアー2016-2017
 ~Touch me...~
 アコースティックバージョン



日時 11月30日㊤
午後6時30分開演
チケット 10月1日午前9時から販売開始。2,500円(当日3,000円) ※入場料金は宝くじの助成により特別料金になっています。

◆チケット取扱い・問い合わせ 国見町観月台文化センター ☎585-2676



9月くにもみ カレンダー



日	月	火	水	木	金 9	土 10
					<ul style="list-style-type: none"> 広報くにもみ 9月号発行日 いきいきサロン 第8・第9 (午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> 心の健康セミナー 少年仲間づくり教室 市町村対抗軟式野球大会開会式
11	12	13	14	15	16	17
<ul style="list-style-type: none"> 国見町総合防災訓練 	<ul style="list-style-type: none"> いきいきサロン 泉田下(午前10時～) 山崎(午後1時半～) 		<ul style="list-style-type: none"> いきいきサロン 第3 (午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> 戸籍窓口延長日 (午後7時まで) 心配ごと相談 いきいきサロン 第2 (午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> いきいきサロン 大木戸(午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> 国見町敬老会 市町村対抗軟式野球大会 (国見町チーム)
18	19	20	21	22	23	24
<ul style="list-style-type: none"> 東日本大震災復興支援公演 グラシエラ・スカーナ～Amor...あの瞬間～ 	<ul style="list-style-type: none"> 敬老の日 	<ul style="list-style-type: none"> 障がい者相談 いきいきサロン 徳北・第7 (午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> 粗大ごみ収集日 いきいきサロン 第1 (午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> 秋分の日 第21回義経まつり 献血 	<ul style="list-style-type: none"> いきいきサロン 光明寺(午後1時半～) 成人学級 	<ul style="list-style-type: none"> くにもみ市場 国見っ子わんぱく広場
25	26	27	28	29	30	10/1
<ul style="list-style-type: none"> 個人番号カード交付臨時窓口 (午前8時半～午後4時半) 小型家電リサイクル特別回収日 (午前8時半～午後5時) 	<ul style="list-style-type: none"> いきいきサロン 板橋(午前10時～) 高城(午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> いきいきサロン 石母田(午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> くにもみ女性教室 いきいきサロン 貝田(午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> 戸籍窓口延長日 (午後7時まで) 心配ごと相談 乳幼児健診 3・9か月 いきいきサロン 大枝(午前10時～) 泉田中(午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> 税金等納期限 固定資産税 国民健康保険税 後期高齢者医療保険料 介護保険料 いきいきサロン 源宗山(午前10時～) 	<ul style="list-style-type: none"> 少年仲間づくり教室 国見ジュニア 応援団(2日まで)
10/2	10/3	10/4	10/5	10/6	10/7	10/8
<ul style="list-style-type: none"> オリンピックデー フェスタ 	<ul style="list-style-type: none"> 観月台文化センター 休館日 いきいきサロン 川内(午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> いきいきサロン 内谷・鳥取 (午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> 粗大ごみ収集日 くにもみ女性教室 いきいきサロン 太田川(午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> 戸籍窓口延長日 (午後7時まで) 心配ごと相談 いきいきサロン 塚野目(午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> 広報くにもみ 10月号発行日 いきいきサロン 第4 (午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> 国見っ子わんぱく広場 国見ジュニア 応援団



● 毎週全曜日 10:00～10:55 ON AIR! ●

放送日	放送内容
9/16	「東京に進出!!」

放送日	放送内容
9/23	「義経まつり当日の様子」
9/30	「仲間を大募集♪」
10/7	「国見の秋」

あとがき

今月号ではももたんFMに密着取材させていただきました。いつも取材先でお会いしていて、ずっと気になる存在だったももたんFMスタッフのみなさん。忙しい中、こころよく取材に応じていただきありがとうございました。(YY)



編集発行 国見町

〒969-1792 福島県伊達郡国見町大字藤田字一丁田二-7 国見町役場
TEL 024-585-2111 FAX 024-585-2181 E-mail somu@town.kunimi.fukushima.jp URL www.town.kunimi.fukushima.jp/